

令和 7年度

昭和農業振興地域整備計画の変更理由書

整備計画の変更を行う理由

昭和村では、農業経済事情の変動その他情勢の推移により法第13条1項に基づき整備計画を変更する必要が生じたので今回やむを得ず整備計画の変更を行う。

地 域 名 昭和地域

群馬県利根郡昭和村

昭和農業振興地域整備計画の変更理由書

1 農業振興地域整備計画を変更する理由

今回、地域農業者の意向の把握を行うために受け付けた除外の申し出を踏まえ、経済事情の変動その他情勢の推移による住宅等の個別開発ニーズに適切に対応する必要があると判断されることから、昭和農業振興地域整備計画における農用地利用計画の変更を行います。

2 農業振興地域整備計画のうち農用地利用計画を変更する理由

(1) 農用地区域への編入

| No | 土地の所在・地番 | 地目 | 面積(㎡) | 編入後の用途 | 編入する理由 | 根拠条項 |
|----|---------------------|----|--------|--------|----------------------|---------------|
| 1 | 昭和村大字川瀬字原甲3879番 | 畠 | 1,732 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 2 | 昭和村大字川瀬字原甲3884番 | 畠 | 588 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 3 | 昭和村大字川瀬字原3900番 | 畠 | 687 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 4 | 昭和村大字川瀬字原3904番 | 畠 | 1,047 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 5 | 昭和村大字川瀬字原4533番2 | 畠 | 542 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 6 | 昭和村大字川瀬字原4533番3 | 畠 | 2,555 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 7 | 昭和村大字川瀬字原乙4535番2 | 畠 | 376 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 8 | 昭和村大字川瀬字原乙4535番2 | 畠 | 739 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 9 | 昭和村大字川瀬字原甲4535番 | 畠 | 6,376 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 10 | 昭和村大字川瀬字原乙4536番 | 畠 | 317 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 11 | 昭和村大字川瀬字原甲4536番 | 畠 | 5,699 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 12 | 昭和村大字川瀬字原甲4537番1 | 畠 | 3,023 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 13 | 昭和村大字川瀬字原甲4537番2 | 畠 | 235 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 14 | 昭和村大字川瀬字原甲4537番4 | 畠 | 34 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 15 | 昭和村大字川瀬字原甲4538番1 | 畠 | 5,428 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 16 | 昭和村大字川瀬字原甲4538番2 | 畠 | 347 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 17 | 昭和村大字川瀬字原乙4538番 | 畠 | 317 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 18 | 昭和村大字川瀬字原甲4539番1 | 畠 | 509 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 19 | 昭和村大字川瀬字原甲4539番2 | 畠 | 390 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 20 | 昭和村大字川瀬字原乙4539番 | 畠 | 363 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 21 | 昭和村大字川瀬字原乙4540番1 | 畠 | 901 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 22 | 昭和村大字川瀬字原乙4540番2 | 畠 | 506 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 23 | 昭和村大字川瀬字原乙4545番 | 畠 | 512 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 24 | 昭和村大字川瀬字原甲4545番 | 畠 | 932 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 25 | 昭和村大字川瀬字原甲4546番 | 畠 | 1,788 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 26 | 昭和村大字川瀬字原甲4547番 | 畠 | 1,940 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 27 | 昭和村大字川瀬字原甲4548番1 | 畠 | 2,290 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 28 | 昭和村大字川瀬字原甲4548番2 | 畠 | 654 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 29 | 昭和村大字川瀬字原甲4549番 | 畠 | 2,178 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 30 | 昭和村大字川瀬字原甲4550番 | 畠 | 4,284 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 31 | 昭和村大字川瀬字原甲4551番 | 畠 | 4,403 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 32 | 昭和村大字川瀬字原甲4552番 | 畠 | 4,323 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 33 | 昭和村大字川瀬字原甲4553番1 | 畠 | 4,438 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 34 | 昭和村大字川瀬字原甲4553番2 | 畠 | 1,434 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 35 | 昭和村大字川瀬字原乙4554番 | 畠 | 393 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 36 | 昭和村大字川瀬字原甲4554番 | 畠 | 2,763 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 37 | 昭和村大字川瀬字原乙4555番 | 畠 | 403 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 38 | 昭和村大字川瀬字原甲4555番 | 畠 | 2,436 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 39 | 昭和村大字川瀬字原甲4557番1 | 畠 | 3,114 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 40 | 昭和村大字川瀬字原甲4557番2 | 畠 | 2,066 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 41 | 昭和村大字川瀬字原甲4558番1 | 畠 | 4,785 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 42 | 昭和村大字川瀬字原甲4558番2 | 畠 | 407 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 43 | 昭和村大字川瀬字原甲4559番1 | 畠 | 832 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 44 | 昭和村大字川瀬字原甲4559番3 | 畠 | 43 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 45 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13915番 | 畠 | 1,676 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 46 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13916番 | 畠 | 1,299 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 47 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13919番 | 畠 | 1,365 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 48 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13924番 | 畠 | 1,322 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 49 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13928番 | 畠 | 1,580 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 50 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13930番 | 畠 | 1,170 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 51 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13933番 | 畠 | 1,176 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 52 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13937番 | 畠 | 1,285 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 53 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13938番 | 畠 | 1,328 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 54 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13939番 | 畠 | 1,276 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 55 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13940番 | 畠 | 1,051 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 56 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13944番1 | 畠 | 4,276 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 57 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13945番1 | 畠 | 3,113 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 58 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13945番4 | 畠 | 19 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 59 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13946番 | 畠 | 4,234 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 60 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13979番 | 畠 | 12,165 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 61 | 昭和村大字川瀬字原赤城山13980番 | 畠 | 1,983 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |
| 62 | 昭和村大字川瀬字原赤城山14007番 | 畠 | 2,433 | 畠 | 県営赤城西麓土地改良事業を実施したいため | 法第10条第3項第1号該当 |

※根拠条項欄中の「法」とは「農業振興地域の整備に関する法律」、「令」とは「同法施行令」、「規則」とは「同法施行規則」をいう（以下同じ）。

(2) 農用地区域からの除外

| No | 土地の所在・地番 | 地目 | 面積(㎡) | 除外後の用途 | 除外する理由 | 根拠条項 |
|----|------------------|----|-------|--------|---|--------------|
| 1 | 昭和村大字糸井字太夫718番 | 畠 | 601 | 一般住宅用地 | 利用者が一般住宅を設置しようとするものであり、必要かつ適当で規模も妥当である、農用地区域以外の土地をもって代えることが困難であると認められること、農地に隣接した土地であり農用地の集団化・農作業の効率化等の農業上の利用に支障を及ぼすおそれがないと認められること、周辺の土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがないと認められること、及び土地改良事業完了後8年未経過の土地ではないことから、法第13条第2項各号の要件をすべて満たすと判断されるため、農用地区域から除外します。 | 法第13条第2項各号該当 |
| 2 | 昭和村大字糸井字下阿曾7799番 | 田 | 283 | 車両置場用地 | 利用者が車両置場を新築しようとするものであり、必要かつ適当で規模も妥当である、農用地区域以外の土地をもって代えることが困難であると認められること、農地に隣接した土地であり農用地の集団化・農作業の効率化等の農業上の利用に支障を及ぼすおそれがないと認められること、周辺の土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがないと認められること、及び土地改良事業完了後8年未経過の土地ではないことから、法第13条第2項各号該当 | 法第13条第2項各号該当 |
| 3 | 昭和村大字橡久保字塚田577番2 | 田 | 15 | 自宅庭用地 | 利用者が自宅庭用地を新築しようとするものであり、必要かつ適当で規模も妥当である、農用地区域以外の土地をもって代えることが困難であると認められること、農地に隣接した土地であり農用地の集団化・農作業の効率化等の農業上の利用に支障を及ぼすおそれがないと認められること、周辺の土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがないと認められること、及び土地改良事業完了後8年未経過の土地ではないことから、法第13条第2項各号該当 | 法第13条第2項各号該当 |
| 4 | 昭和村大字橡久保字塚田578番1 | 田 | 31 | | | |
| | 昭和村大字橡久保字塚田579番3 | 田 | 3 | | | |
| | 昭和村大字橡久保字塚田581番1 | 田 | 161 | | | |
| | 昭和村大字森下字弁財天247番1 | 畠 | 390 | 一般住宅用地 | 利用者が一般住宅を設置しようとするものであり、必要かつ適当で規模も妥当である、農用地区域以外の土地をもって代えることが困難であると認められること、農地に隣接した土地であり農用地の集団化・農作業の効率化等の農業上の利用に支障を及ぼすおそれがないと認められること、及び土地改良事業完了後8年未経過の土地ではないことから、法第13条第2項各号の要件をすべて満たすと判断されるため、農用地区域から除外します。 | 法第13条第2項各号該当 |
| | 昭和村大字森下字弁財天247番3 | 畠 | 110 | | | |

(3) 農用地区域内における用途変更

| No | 土地の所在・地番 | 地目 | 面積(㎡) | 変更前の用途 | 変更後の用途 | 用途変更する理由 |
|------------------|----------------------|-----|------------|--------|---------|----------|
| 1 | 昭和村大字糸井字新南原5877番1 | 畠 | 4,825.0 | 畠 | 農業用施設用地 | 黒田荷所 |
| 2 | 昭和村大字糸井字新南原5877番2 | 畠 | 4,366.0 | 畠 | 農業用施設用地 | 黒田荷所 |
| 3 | 昭和村大字糸井字新南原5877番3 | 畠 | 955.0 | 畠 | 農業用施設用地 | 黒田荷所 |
| 4 | 昭和村大字糸井字下松1号木平3285番1 | 畠 | 17,510.0 | 畠 | 農業用施設用地 | 堆肥舎 |
| (1) 農用地区域への編入 | | | | | | |
| | | 畠 | 118,871.00 | 畠 | | |
| (2) 農用地区域からの除外 | | | | | | |
| | | 田 | 1,101 | 田 | | |
| | | 樹園地 | 493 | 樹園地 | | |
| | | 合計 | 118,871.00 | 畠 | | |
| (3) 用途変更(農業用施設等) | | | | | | |
| | | 畠 | 27,656.00 | 畠 | | |
| | | 田 | 676 | 田 | | |
| | | 樹園地 | 1 | 樹園地 | | |
| | | 合計 | 27,656.00 | 畠 | | |
| (4) 農用地区域からの除外 | | | | | | |
| | | 畠 | 1,101 | 畠 | | |
| | | 田 | 493 | 田 | | |
| | | 樹園地 | 1 | 樹園地 | | |
| | | 合計 | 1,593.61 | 畠 | | |
| (5) 用途変更(農業用施設等) | | | | | | |
| | | 畠 | 27,656.00 | 畠 | | |
| | | 田 | 676 | 田 | | |
| | | 樹園地 | 1 | 樹園地 | | |
| | | 合計 | 27,656.00 | 畠 | | |

第1 農用地利用計画の変更

1 農用地利用計画を次のとおり変更する。

単位: ha

| 地区区域 | 区域 | 変更内容 | | | | 増減 | 備考 |
|------|--------|---------|---------|---------------|--------------|--------|-------------------|
| | | 変更前の面積 | 変更後の面積 | 農用地区域から除外する面積 | 農用地区域に編入する面積 | | |
| A-1 | 糸井地区 | 268.42 | 268.33 | 0.09 | | △ 0.09 | |
| A-2 | 貝野瀬地区 | 203.80 | 203.80 | | | 0.00 | |
| A-3 | 生越地区 | 152.68 | 152.68 | | | 0.00 | |
| A-4 | 赤城地区 | 328.38 | 328.38 | | | 0.00 | |
| A-5 | 開拓地区 | 340.35 | 340.35 | | | 0.00 | 農業用施設用地 1.01ha |
| B-1 | 橡久保地区 | 94.56 | 94.54 | 0.02 | | △ 0.02 | |
| B-2 | 森下地区 | 195.57 | 195.52 | 0.05 | | △ 0.05 | |
| B-3 | 川額地区 | 205.46 | 217.35 | | 11.89 | 11.89 | |
| B-4 | 松ノ木平地区 | 153.01 | 153.01 | | | 0.00 | |
| B-5 | 赤城原地区 | 330.78 | 330.78 | | | 0.00 | 農業用施設用地 1.75ha |
| 計 | | 2273.01 | 2284.74 | 0.16 | 11.89 | 11.73 | |

注: 単位はhaとし、小数点以下第2位まで表示する。

なお、「増減」欄が減少の場合は、数値の左に△で表示する。

2 農用地区域の概要

(変更前)

農振区域内において、農用地等約 2,273.01 haについて農用地区域を設定し、
うち約 2,191.32 haを農地、39.00 haを採草放牧地、約 0.00 haを
混牧林地、及び約 42.69 haを農業用施設用地としてそれぞれ用途を指定する。

(変更後)

農振区域内において、農用地等約 2,284.74 haについて農用地区域を設定し、
うち約 2,200.28 haを農地、39.00 haを採草放牧地、約 0.00 haを
混牧林地、及び約 45.46 haを農業用施設用地としてそれぞれ用途を指定する。

(付表 1)

(単位: ha)

| 項目 | 農用地 | | | | | | | 混牧林地 | 農業用施設用地 | 混牧林地以外の山林原野 | その他 | 合計 |
|------|----------|----------|-------|----------|--------|-------|------|-------|----------|-------------|----------|----|
| | | 農地 | | | 採草放牧地 | | | | | | | |
| | | 田 | 畑 | 樹園地 | | | | | | | | |
| 行政区域 | 2,547.70 | 2,508.70 | 89.80 | 2,064.90 | 354.00 | 39.00 | 0.00 | 42.70 | 1,872.60 | 1,951.00 | 6,414.00 | |
| 農振区域 | 2,544.90 | 2,505.90 | 89.80 | 2,062.10 | 354.00 | 39.00 | 0.00 | 45.50 | 1,872.60 | 736.00 | 5,199.00 | |

注: 小数点以下第2位まで表示する。

(付表 2)

(単位: ha)

| 項目 | 農用地 | | | | | | | 混牧林地 | 農業用施設用地 | 混牧林地以外の山林原野 | その他 | 合計 |
|---------|--------|----------|----------|----------|----------|--------|-------|-------|---------|-------------|------|----------|
| | | 農地 | | | 採草放牧地 | | | | | | | |
| | | 田 | 畑 | 樹園地 | | | | | | | | |
| 農用地利用計画 | 現況 | 2,228.52 | 2,189.52 | 34.93 | 1,948.59 | 306.00 | 39.00 | 0.00 | 42.69 | 1.80 | 0.00 | 2,273.01 |
| | | 2,237.48 | 2,198.48 | 34.88 | 1,857.60 | 306.00 | 39.00 | 0.00 | 45.46 | 1.80 | 0.00 | 2,284.74 |
| 農用地利用計画 | 用途区分 | 変更前 | — | 2,191.32 | — | — | — | 39.00 | 0.00 | 42.69 | — | — |
| | | 変更後 | — | 2,200.28 | — | — | — | 39.00 | 0.00 | 45.46 | — | — |
| 設定率 | 変更前(%) | 87.6 | 87.4 | 38.9 | 89.6 | 86.4 | 100.0 | 0.0 | 93.8 | 0.1 | 0.0 | 43.7 |
| | 変更後(%) | 87.9 | 87.7 | 38.8 | 90.1 | 86.4 | 100.0 | 0.0 | 99.9 | 0.1 | 0.0 | 43.9 |

注1: 小数点以下第2位まで表示する。

注2: 「混牧林地」の面積は、農用地利用計画で混牧林地を農用地区域に設定している嬬恋村及び甘楽町のみ記入する。

注3: 現況欄は、確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況に関する調査の表4の農用地区域面積と一致させること。

注4: 用途区分欄は、市町村農業振興地域整備計画における農用地区域の設定方針に基づく農用地区域の面積を記入する。

注5: 現況及び用途区分の合計面積は一致させること。

注6: 設定率は、(農用地利用計画(現況)) ÷ (農振地域) とし、小数点以下第1位まで表示する。

令和7年 確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況

[令和 7 年 10 月 7 日 時点]

昭和農業振興地域 (昭和農業振興地域整備計画)

(群馬県昭和村)

記入上の留意点

1. 調査対象期間は、1月1日から同年12月31日までとする。
2. 面積はha単位とし、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを記載する。
率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを記載する。
3. 用語の定義
 - ① 「法」とは、農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年法律第58号）をいう。
 - ② 「令」とは、農業振興地域の整備に関する法律施行令（昭和44年政令第254号）をいう。
 - ③ 「規則」とは、農業振興地域の整備に関する法律施行規則（昭和44年農林省令第45号）をいう。
 - ④ 「農用地」とは、耕作の目的又は主として耕作若しくは養畜の業務のための採草若しくは家畜の放牧の目的に供される土地（法第3条第1号に規定する農用地）をいう。
 - ⑤ 「農地」とは、耕作の目的に供される土地（規則第4条の2第1項第1号イに規定する土地）をいう。
 - ⑥ 「採草放牧地」とは、農地以外の土地で、主として耕作又は養畜の業務のための採草又は家畜の放牧の目的に供される土地（規則第4条の2第1項第1号ロに規定する土地）をいう。
 - ⑦ 「混牧林地」とは、農用地区域内の土地で、木竹の生育に供され、併せて耕作又は養畜の業務のための採草又は家畜の放牧の目的に供される土地（法第3条第2号に規定する土地）をいう。
 - ⑧ 「農業用施設用地」とは、耕作又は養畜の業務のために必要な農業用施設（規則第1条各号に掲げる施設に限る。）の用に供される土地（法第3条第4号に規定する土地）をいう。
 - ⑨ 「基盤整備」とは、農業用用排水施設の新設又は変更、区画整理、農用地の造成、埋立て又は干拓、客土、暗きよ排水等の事業（規則第4条の3第1号イからホまでのいづれかに該当する事業）をいう。
 - ⑩ 「農地（耕地）」とは、耕地（耕地及び作付け面積統計で定義する「耕地」）をいう。
 - ⑪ 「荒廃農地」とは、現に耕作されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地（荒廃農地の発生・解消状況に関する調査の対象の農地）をいう。
 - ⑫ 「田」とは、たん水かんがい設備（用水源、用水路及びけい畔）を備える農地をいう。
 - ⑬ 「畠」とは、農地のうち、田及び樹園地を除いたものをいう。
 - ⑭ 「樹園地」とは、農地のうち、木本性作物を栽培するものをいう。
 - ⑮ 「基本方針」とは、法第4条に基づき都道府県が定める農業振興地域整備基本方針をいう。
 - ⑯ 「基本指針」とは、法第3条の3第1項の規定に基づき変更した、農用地等の確保等に関する基本指針（平成27年12月24日公示）をいう。

2. 確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況

| 項目 | 面積等 |
|--|------------|
| a 農用地区域内農地(耕地)面積の目標値 (目標年:令和12年) | 2,171.7 ha |
| b 農用地区域内農地(耕地)面積の基準値 (基準年:令和元年) | 2,190.8 ha |
| c 当該年の農用地区域内農地(耕地)面積 | 2,196.5 ha |
| d 前年の農用地区域内農地(耕地)面積 | 2,187.6 ha |
| e 当該年における農地(耕地)面積の増減 (e1 - e2 + e3 - e4 + e5 - e6 + e7 - e8) | 9.0 ha |
| e1 農用地区域へ編入した農地(耕地)面積 | 11.9 ha |
| e2 農用地区域から除外した農地(耕地)面積 | 0.2 ha |
| e3 荒廃農地の再生面積 | — ha |
| e4 荒廃農地の発生面積 | — ha |
| e5 用途変更による増加面積 | — ha |
| e6 用途変更による減少面積 | 2.8 ha |
| e7 その他の増加面積 [(c - d) - (e1 - e2 + e3 - e4 + e5 - e6) ≥ 0の場合] | — ha |
| e8 その他の減少面積 [(c - d) - (e1 - e2 + e3 - e4 + e5 - e6) < 0の場合] | — ha |

記載等注意

- (1) 「a 農用地区域内農地(耕地)面積の目標値」欄は、基本方針に記載された農用地区域内農地(耕地)面積の目標面積を記載する。
- (2) 「b 農用地区域内農地(耕地)面積の基準値」欄は、基本方針に記載された農用地区域内農地(耕地)面積の基準年(令和元年)の面積を記載する。
- (3) 「e 当該年における農地(耕地)面積の増減」欄は、「農地(耕地)面積の前年からの増減 (c - d)」と整合を図る。
- (4) 「e1 農用地区域へ編入した農地(耕地)面積」欄は、「7. 農用地区域への編入の理由別面積」の「うち農地(耕地)」の合計面積を、「e2 農用地区域から除外した農地(耕地)面積」欄は、「8. 農用地区域からの除外の理由別面積」の「うち農地(耕地)」の合計面積をそれぞれ記載する。
- (5) 「e3 荒廃農地の再生面積」欄及び「e4 荒廃農地の発生面積」欄は、「6. 農用地区域内の荒廃農地の編入・除外等の状況」の「e 再生等の「うち再生」」及び「d 発生等の「うち新規増加」」の面積をそれぞれ記載する。
- (6) 「e5 用途変更による増加面積」欄及び「e6 用途変更による減少面積」欄は、「5. 農用地区域内の農用地等の編入・除外等の状況」の「c 用途変更(増-減)の「増」」、「c 用途変更(増-減)の「減」」から「6. 農用地区域内の荒廃農地の編入・除外等の状況」の「c 用途変更(増-減)の「増」」、「c 用途変更(増-減)の「減」」を差し引いた面積をそれぞれ記載する。
- (7) 「e7 その他の増加面積」及び「e8 その他の減少面積」欄については、「農地(耕地)面積の前年からの増減 (c - d)」のうちe1~e6の要因によらない面積の合計が、正の値であれば「e7 その他の増加面積」に、負の値であれば「e8 その他の減少面積」に記載する。

令和7年 確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況

地方農政局等名 関東農政局

市町村名 昭和村

農業振興地域名 昭和農業振興地域
整備計画名 昭和農業振興地域整備計画

4. 農業振興地域内の農用地等の面積

| 区分 | 地目等 | 総面積 | 農用地 | | | | 混牧林地 | 農業用施設 | 混牧地以外のうち荒廃農地 | 山林原野地(B分類) | その他 |
|------------|-----------|---------|------|---------|---------|---------|---------|---------|--------------|------------|---------|
| | | | 農地 | | 採草 | 計 | | | | | |
| | | | 田 | 畑 | 樹園地 | 放牧地 | | | | | |
| 農用地区域内用途区分 | | 2,273.0 | | | 2,191.3 | 39.0 | 2,230.3 | — | 42.7 | | |
| | | 2,284.7 | | | 2,200.2 | 39.0 | 2,239.2 | — | 45.5 | | |
| 農業振興地域 | 農業振興地域 | 5,198.2 | 89.8 | 2,064.9 | 354.0 | 2,508.7 | 39.0 | 2,547.7 | — | 42.7 | 1,872.6 |
| | | 5,199.0 | 89.8 | 2,062.1 | 354.0 | 2,505.9 | 39.0 | 2,544.9 | — | 45.5 | 1,872.6 |
| | 農用地区域 | 2,273.0 | 34.9 | 1,848.6 | 306.0 | 2,189.5 | 39.0 | 2,228.5 | — | 42.7 | 1.8 |
| | | 2,284.7 | 34.8 | 1,857.6 | 306.0 | 2,198.4 | 39.0 | 2,237.4 | — | 45.5 | 1.8 |
| | 農地(耕地) | | 33.3 | 1,848.3 | 306.0 | 2,187.6 | | | | | |
| | | | 33.2 | 1,857.3 | 306.0 | 2,196.5 | | | | | |
| | 基盤整備済み | | 33.1 | 1,732.4 | — | 1,765.5 | | | | | |
| | | | 33.0 | 1,742.4 | — | 1,775.4 | | | | | |
| | 基盤整備未実施 | | 0.2 | 115.9 | 306.0 | 422.1 | | | | | |
| | | | 0.2 | 114.9 | 306.0 | 421.1 | | | | | |
| 現況 | 荒廃農地(A分類) | | 1.6 | 0.3 | — | 1.9 | | | | | |
| | | | 1.6 | 0.3 | — | 1.9 | | | | | |
| | 基盤整備済み | | 1.6 | 0.3 | — | 1.9 | | | | | |
| | | | 1.6 | 0.3 | — | 1.9 | | | | | |
| | 基盤整備未実施 | | — | — | — | — | | | | | |
| | | | — | — | — | — | | | | | |
| | 農振白地地域 | 2,925.2 | 54.9 | 216.3 | 48.0 | 319.2 | — | 319.2 | — | — | 1,870.8 |
| | | 2,914.3 | 55.0 | 204.5 | 48.0 | 307.5 | — | 307.5 | — | — | 1,870.8 |
| | 農地(耕地) | | 53.9 | 215.7 | 48.0 | 317.6 | | | | | |
| | | | 54.0 | 203.9 | 48.0 | 305.9 | | | | | |
| 農振白地地域 | 基盤整備済み | | — | — | — | — | | | | | |
| | | | — | — | — | — | | | | | |
| | 基盤整備未実施 | | 53.9 | 215.7 | 48.0 | 317.6 | | | | | |
| | | | 54.0 | 203.9 | 48.0 | 305.9 | | | | | |
| | 荒廃農地(A分類) | | 1.0 | 0.6 | — | 1.6 | | | | | |
| | | | 1.0 | 0.6 | — | 1.6 | | | | | |
| | 基盤整備済み | | — | — | — | — | | | | | |
| | | | — | — | — | — | | | | | |
| | 基盤整備未実施 | | 1.0 | 0.6 | — | 1.6 | | | | | |
| | | | 1.0 | 0.6 | — | 1.6 | | | | | |

※12月31日を基準に上段の前年を入

地城指定年月日 昭和45年9月25日
計画策定期月日 昭和46年12月27日
現行計画策定期月日 平成23年12月27日変更
地城指定年月日 昭和45年9月25日
計画策定期月日 昭和46年12月27日
現行計画策定期月日 令和4年8月26日

記載等注意

(1) 面積は、法第12条第1項(第13条第4項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、公告した農振整備計画の面積等とし、当該年の12月1日時点の面積を記載する。

(2) 「農用地区域内用途区分」欄の総面積と「現況」欄の農用地区域の総面積は、一致させる。

(3) 「現況」欄の「農用地区域」欄の「その他」欄には、どの地目等にも該当しないもの(雑種地、耕作道、用水路などの土地改良施設等)を記載する。

(4) 「現況」欄の「農振白地地域」欄の「その他」欄には、どの地目等にも該当しないもの(転用された土地等)を記載する。

(5) 「現況」欄の「基盤整備済み」欄には、基盤整備を実施した面積及び現在事業実施中の面積を記載する(用排水施設等の線的施設の受益地を含む)。計画策定期中の場合は対象としない。)。

9. 集団的に存在する農地の規模別基盤整備事業の実施状況別面積

| 規模等 | 2.0ha以上 | | | 1.0~2.0ha | | | 1.0ha未満 | | | 農地面積計 | | |
|-----------|----------|--------------|-------|-----------|----------|--------------|---------|-------|----------|--------------|-------|-------|
| | 基盤整備実施済み | うち、区画整理等実施済み | 未実施 | 計 | 基盤整備実施済み | うち、区画整理等実施済み | 未実施 | 計 | 基盤整備実施済み | うち、区画整理等実施済み | 未実施 | 計 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 農用地区域内 | 1,653.4 | 1,653.4 | 153.6 | 1,807.0 | 72.4 | 72.4 | 32.3 | 104.7 | 41.6 | 28.3 | 236.2 | 277.8 |
| 農地 | 1,663.5 | 1,650.8 | 152.6 | 1,816.1 | 72.0 | 71.8 | 32.3 | 104.3 | 41.8 | 27.8 | 236.2 | 278.0 |
| 農地(耕地) | 1,653.4 | 1,653.4 | 153.6 | 1,807.0 | 72.4 | 72.4 | 32.3 | 104.7 | 39.7 | 27.1 | 236.2 | 275.9 |
| | 1,663.5 | 1,650.8 | 152.6 | 1,816.1 | 72.0 | 71.8 | 32.3 | 104.3 | 39.9 | 26.6 | 236.2 | 276.1 |
| 荒廃農地(A分類) | — | — | — | — | — | — | — | — | 1.9 | 1.2 | — | 1.9 |
| 農振白地地域 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 319.2 | 319.2 |
| 農地 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 307.5 | 307.5 |
| 農地(耕地) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 317.6 | 317.6 |
| 荒廃農地(A分類) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 305.9 | 305.9 |

記載等注意

(1) 集団的に存在する農用地の規模の判断は、道路、鉄道、その他の施設、河川、がけその他の地形、地物等で区切られた区域で判断するが、通作等に支障が生じないものである場合には、一団の土地とする。

(2) 集団的に存在する農用地の規模の範囲は、農用地(田、畑、樹園地、採草放牧地)により定め、面積は、農地(田、畑、樹園地)の面積を記載する。

(3) 「うち、区画整理等実施済み」とは、区画整理、農用地の造成、埋立て又は干拓、客土、暗きよ排水等の事業(規則第4条の3第1号から6号までに掲げる事業)をいう。

(4) 「農地面積計」欄の「基盤整備済み」及び「未実施」の各面積は、「6. 農業振興地域内の農用地等の面積」の「基盤整備済み」及び「基盤整備未実施」の面積とそれぞれ一致させる。